

科学と遊びと表現で楽しむ

よくばり！ おはなし 探検隊

宮沢賢治童話『樫ノ木大学士の野宿第三夜』を題材に、お話に出てくることを実験や調理を通して体感し、お話を深く理解して劇にします。うまいへたは関係ありません。発想を豊かにし自由に表現することが大切です。



鉱石を探していたら中生代へ



生きている恐竜が登場！



樫ノ木大学士はどうなるの!?

日時

5月31日

6月7日、21日

7月5日、12日

※すべて土曜日（全5回）

毎回

14時～16時半

最終日はお楽しみ発表会を行います！

場所

亀有学び交流館

南綾瀬地区センター

亀有地区センター

お花茶屋 3-5-6

堀切 7-8-22（6/7のみ）

亀有 3-26-1

リリオ館 7階（最終日のみ）

主催

葛飾ものがたり文化の会 / 葛飾区教育委員会

『檜ノ木大学士の野宿 第三夜』あらすじ

宝石学の専門家の檜ノ木大学士のもとに「貝の火兄弟商会」の支配人から蛋白石（オパール）を探し依頼がまいてむ。野宿しながら蛋白石を探しても三日目も見つからず、ひきうけたことを後悔しはじめる。食後眠くなり、目が覚めると夜が明けていて、恐竜の化石探しははじまる。巨大な足跡の化石をたどっていくと、いつしか空の色もかわり、気づけばそこは中生代！？突然本物の雷竜と出くわし、驚いた大学士がひき返すと、うしろにも雷竜がうじゃうじゃ！あわてて高台に逃げるが雷竜の顔がもう目の前に。追いつめられた大学士はどうなるの？

プログラム *劇作りは5回ともとりくみます。

5月31日(土) おはなし探検隊の初日は簡単なゲームをしたり、お話をみんなで読んでみよう。大学士は化石も探します。大昔の葛飾の様子も博物館に行ってみよう。(博物館の学芸員のレクチャーあり)

6月7日(土) お話に出てくる、雷竜ってどんな恐竜？ 工作で雷竜を作ったり、恐竜型のクッキーや縄文クッキーを作って食べてみよう。(アート指導あり、調理実習あり)

6月21日(土) 大学士は宝石学の専門家。宝石石鹸を作ってみよう。火山の噴火ってどんなふうになるのかな？ 実験してみよう。(実験指導あり)

7月5日(土) お話を声に出して動いてみよう。12日の発表会にむけて、声に出して練習してみよう。発表会は、朗読にあわせて、体でお話全体を表現して進めていきます。(朗読指導あり)

7月12日(土) おたのしみ発表会 *亀有地区センター ホールにて
おうちの方やお友達をよんで、みんなの劇を見てもらおう。
(練習・リハーサルは14時から、発表会は15時半から16時半まで)



参加しよう！
おはなし探検隊

対象 区内在住の小学1～6年生
定員 30名
費用 500円(保険料・教材費として)

申込方法

FAX、Eメールで「おはなし探検隊」住所・氏名(フリガナ)・学校名・学年・電話番号を書いて、5月10日(必着)までに申し込んでください。
※多数の場合は抽選

申し込み先

葛飾ものがたり文化の会
FAX..047-710-8784
Eメール..
katsumonobun@yahoo.co.jp

問い合わせ先

葛飾ものがたり文化の会
電話..080-5034-7634
葛飾区教育委員会事務局生涯学習課
電話..03-5654-8512

下記QRコードから募集案内をご確認いただけます。

